

# AIとAIとの相互理解ができる会話

【チーム:森本 & 高橋】高木和久 辻本勇慈 福本由輝 米塚伸吾

## 目的/動機

現在コロナ禍が原因でコミュニケーション能力が欠如している人々が多くなっている傾向があります。そこで、私達は「AIを用いて人間の会話力を向上させ、相互理解を深める」を目指し、コミュニケーション能力を身につけるためにAIと人間が会話してコミュニケーション能力を向上されるために研究をおこなった。

## 研究方法

1. ペルソナを作成し、AIに人格を持ってもらう
2. 作成したペルソナをもとに会話を生成してもらう
3. 協力者5名とChatGPT、Claudeそれぞれ5回ずつ採点してもらう
4. そこから人間とChatGPT、Claudeで採点の特徴の差があるのかをしらべた

## 採点基準

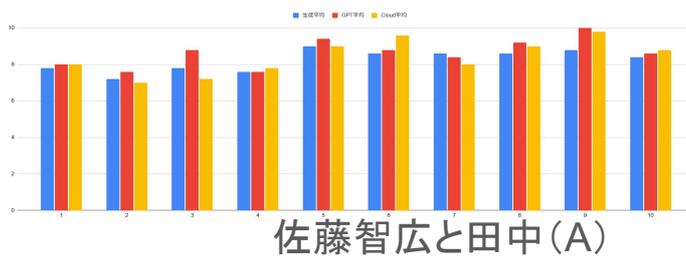
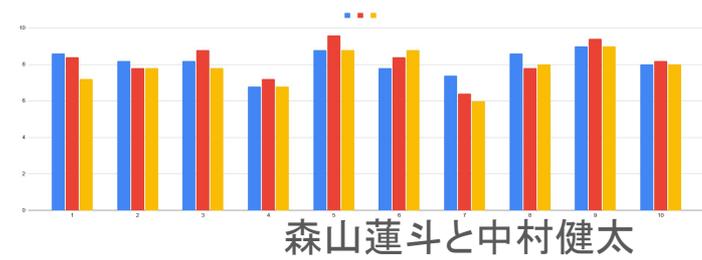
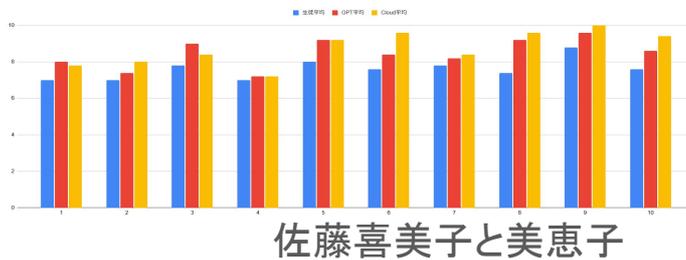
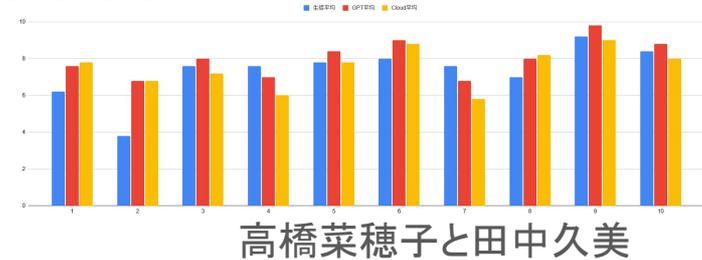
1. 要点を絞る
2. 情報量を減らす
3. 簡易的な言葉で結論を伝える
4. 論理的な構成
5. 自分の意思を伝える
6. 具体的な例
7. 相手の知性に合わせて会話
8. 相手の反応を柔軟に対応
9. 尊重と共感に対する態度
10. 状況に合わせて内容を調節

## 考察

Claudeの採点結果がおよそ統一されていて、全部が同じ点数をつけるという事象が起こるのはおかしいという判断をしたのではないかと採点基準を指定した以上、同じ文を採点するうえで同じ結果になるほうが好ましいとも思える  
だが、人間の感性が固定されるのも悲しい話であり、現代社会では、大多数に理解されるのが、良いコミュニケーションだと捉えることもできるので、実際、ClaudeはChatGPTより文脈理解に長けているとされているので、ChatGPTが良く会話を理解しているというのは論理の飛躍をしているような気ので、よく検討が必要がありそうだと  
サンプル数も少なかったため、人間と人間との会話を採点したかった

	student and GPT	student and claude
t値	-4.38	1.89
p値	8.78E-05	0.0665

## 実験結果



## 参考文献

OpenAI, ChatGPT, GPT4o, 2024/11/18: <https://chatgpt.com>, Anthropic, Claude, Version 3.5, 2024/11/18: <https://claude.ai>